

令和3年度

# 鍛造技術通信講座

## 受講生募集案内

東京都認定職業訓練

鍛造技術通信講座

技能士コース普通職業訓練(短期課程)鍛造科……………P.1～P.2

鍛造技術通信講座

普通コース……………P.3

### 申込締切

令和3年4月9日(金)

### 申込方法

- コース毎の申込書をご提出ください。
- 技能士コースは、職業能力開発促進法に基づく職業訓練『普通職業訓練短期課程』の認定を受けている関係上、申込書に受講生印が必要となります。

### 助成金

鍛造技術通信講座技能士コースの面接指導(スクーリング)部分は、下記助成金の対象となる場合があります。詳細は、下記ホームページをご参照ください。

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html) 雇用調整助成金

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html) キャリア形成促進助成金

令和3年度より新たに！

間違いやすい設問の解説・Q&AなどOn Line授業を開催します

- ◆講座期間中2回 所用時間60分 (予定)
- ◆内容【普通コース】
  - ・設問の解説
  - ・受講生の質問に回答する (Q&A)
- 【技能士コース】
  - ・設問の解説
  - ・受講生の質問に回答する (Q&A)
  - ・技能検定実技試験 計算問題の傾向と対策
- ◆On Line授業に参加できなかった方のために、いつでも、どこでも録画を視聴できるオンデマンド配信予定。

一般社団法人日本鍛造協会

(東京都認定職業訓練運営団体)

## 鍛造技術通信講座

## I 技能士(学科試験免除)コース 《期間10ヶ月》 普通職業訓練(短期課程) 鍛造科

## 受講資格

企業に属している方。

## 募集科目

鍛造科1級技能士コース ハンマ及びプレス (開講最小人数 5名)

鍛造科2級技能士コース ハンマ及びプレス (開講最小人数 5名)

## 受講期間

令和3年5月～令和4年2月

実施方法  
の要点

## (1) 添削指導

令和3年5月～令和4年1月の間、毎月30問の試験問題を送付し、提出された答案に対し採点を行い、解説を付して返送します。また、各受講者個人あてに成績結果を送付する他、貴社受講生成績一覧表をご担当者にお送り致します。

## (2) 面接指導(スクーリング)

東京地区にて令和4年2月に4日間計21時間の面接指導(スクーリング)を行います。

【予定は、令和4年2月3日(木)～4日(金)及び2月17日(木)～18日(金)】

## (3) 修了時試験

面接指導(スクーリング)の最終日に試験(100問)を行います。合格者には東京都より修了証書が発行され、国家試験である技能検定試験の学科試験が免除されます。

修了時試験を受験するためには下記の要件が必要です。

- 添削指導を全回提出。
  - 面接指導(スクーリング)時間の80%以上を受講。
- \* 添削指導を全回提出できなかった場合も、聴講生として面接指導(スクーリング)に参加が可能です。但し、修了時試験は受験できません。

## 参考 技能検定(国家試験)の受験資格

修了時試験の合格者は、技能検定(国家試験)の学科試験の免除を受けることができます。但し、技能検定(国家試験)受験に際しては、実務経験の年数を満たしている必要があります。(職業訓練歴、学歴により実務経験年数が異なりますので、詳細は都道府県職業能力開発協会へお問い合わせください。)

## 参考図書

この講座を受講する方に限り、通信講座受講生価格にて頒布しますので、別添の「試験問題・出題範囲参考図書購入申込書」にご記入の上、「受講申込書」と一緒にご送付ください。

- [参考テキスト]
- |                |                |
|----------------|----------------|
| ① 鍛造技術講座 生産技術編 | ② 鍛造技術講座 製造技術編 |
| ③ やさしい鍛造技術     | ④ 鍛造用語辞典       |
| ⑤ 鍛造現場のQ&A     | ⑥ 鍛造技術講座 型設計   |

## 受講料

当協会会員 33,000円(税込)/名

非会員 77,000円(税込)/名

注1)「鍛工品製造業実践型人材養成コース」「鍛造マネージャー育成塾コース」の修了者は上記料金を10%割引させていただきます。  
注2)受講を途中でやめられましても、また、修了時試験及び追試に合格出来ない場合も返金致しかねますのでご了承ください。

❖ 技能士(学科試験免除)コース《期間10ヶ月》 日程

	令和3年									令和4年	
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
認定訓練課程	添削指導(30問/月)									面接指導(スクーリング)◇ 修了時試験◎	

	講座科目		講座科目
令和3年5月	材料、材料切断及び熱処理	12月	法規、安全衛生、電気の基礎
6月	鍛造設備、機械、装置	令和4年1月	型鍛造全般(Ⅱ)
7月	型設計、金型製作・整備及び機械工作法	2月	面接指導(スクーリング)、修了時試験
8月	加熱、加熱装置、型潤滑剤	3月	(追試験) 認定訓練修了証の交付
9月	鍛造方案及び設備保全		
10月	型鍛造全般(Ⅰ)	9月	技能士検定(国家試験)実施公示 詳細は都道府県職業能力開発協会へお問い合わせください。
11月	製図、図面の基礎、品質管理、欠陥及び検査		

❖ 1級技能士コース面接指導(スクーリング)時間表(予定)

時刻 令和4年	午前				昼休	午後			
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日 2月3日(木)						法規、安全衛生 13:30~15:30		製図、図面 15:30~17:30	
第2日 2月4日(金)	金型・機械工作法、機械・装置、電気 9:30~13:00					材料、熱処理 14:00~17:30			
第3日 2月17日(木)	プレス/ハンマ型鍛造法 9:30~13:00					鍛造方案、型潤滑剤、設備保全 14:00~17:30			
第4日 2月18日(金)	品質管理、欠陥及び検査 9:30~12:30					修了時試験 14:00~16:00			

❖ 2級技能士コース面接指導(スクーリング)時間表(予定)

時刻 令和4年	午前				昼休	午後			
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日 2月3日(木)						製図、図面 13:30~15:30		法規、安全衛生 15:30~17:30	
第2日 2月4日(金)	材料、熱処理 9:30~13:00					機械工作法、金型、機械、装置、電気 14:00~17:30			
第3日 2月17日(木)	鍛造方案、型潤滑剤、設備保全 9:30~13:00					プレス/ハンマ型鍛造法 14:00~17:30			
第4日 2月18日(金)	品質管理、欠陥及び検査 9:30~12:30					修了時試験 14:00~16:00			

注:上記日程は変更になる場合があります。予めご承知おきください。

## Ⅱ 普通コース 《期間9ヶ月》

普通コースは、鍛造に従事する人が知っておくべき技術的な知識の向上に役立てていただくことを目的に多肢択一法で出題し、好評をいただいております。技能検定資格習得のためにもご活用いただければ幸いです。

**受講資格** 資格に制限はありません。

**募集人員** 開講最小人数 20名

**受講期間** 令和3年5月～令和4年1月

### 実施方法の要点

#### (1) 添削指導

令和3年5月～令和4年1月(9ヶ月間)に、毎月30問の試験問題を送付し、提出された答案に対し採点をを行い、解説を付して返送します。また、会社でお申し込みいただいた場合、各受講者個人あてに成績結果を送付する他、貴社受講生成績一覧表をご担当者にお送り致します。

#### (2) 修了要件

添削指導全9回のうち7回提出、なおかつ全9回270問のうち、正解率が60%以上の場合、修了証書を発行いたします。

例) 答案を8回提出し、8回の総正解数が200問の場合、 $200/270 \times 100\% = 74\%$

答案を9回提出し、9回の総正解数が150問の場合、 $150/270 \times 100\% = 55\%$

### 参考図書

この講座を受講する方に限り、通信講座受講生価格にて頒布しますので、別添の「試験問題・出題範囲参考図書購入申込書」にご記入の上、「受講申込書」と一緒にご送付ください。

- [参考テキスト] ① 鍛造技術講座 生産技術編 ② 鍛造技術講座 製造技術編  
 ③ やさしい鍛造技術 ④ 鍛造用語辞典  
 ⑤ 鍛造現場のQ&A ⑥ 鍛造技術講座 型設計

**受講料** 当協会会員 22,000円(税込)/名  
 非会員 44,000円(税込)/名

注1) 「鍛工品製造業実践型人材養成コース」「鍛造マネージャー育成塾コース」の修了者は上記料金を10%割させていただきます。  
 注2) 受講を途中でやめられましても、返金致しかねますのでご了承ください。

### ◆ 普通コース《期間9ヶ月》 日程

出題月	科目	出題範囲	出題月	科目	出題範囲
5月	1 鍛造の基礎知識	・鍛造加工の種類及び特徴 ・温度による鍛造の分類 ・金属材料の種類、性質及び用途 ・鋼の組織 ・加工理論	9月	6 鍛造加工(2)	・金型の概要 ・金型の種類 ・金型材料、特性及び加工方法 ・表面処理 ・寿命 ・型潤滑
6月	2 設備、機械装置	・切断機 ・加熱炉 ・鍛造用機械 ・熱処理設備 ・ショットブラスト ・検査装置	10月	7 鍛造加工(3)	・鍛造品の設計 ・鍛造品の公差 ・工程設計 ・金型設計
7月	3 安全衛生、環境	・労働安全衛生の基礎知識 ・環境 ・法規	11月	8 鍛造加工(4)	・自由鍛造 ・冷間鍛造
	4 製図、電気	・製図、図面の基礎知識 ・電気の基礎知識	12月	9 検査	・各種検査
8月	5 鍛造加工(1)	・ハンマ型鍛造 ・プレス鍛造 ・アブセッタ鍛造 ・非鉄金属の鍛造	12月	10 熱処理	・鋼の熱処理 ・表面処理
			11月	11 欠陥	・材料及び鍛造加工による欠陥
			12月	12 品質管理	・品質管理の基礎知識
			1月	13 生産管理	・生産計画にかかる基礎知識